

平成 30 年度 県基礎学力調査および全国学力・学習状況調査の結果報告（質問紙も含む）

4 月下旬に行った 4、6 年生の石川県基礎学力調査および 6 年生の全国学力調査の結果と今後の取り組みについてご報告します。

1. 学力調査の結果

全国学力 学習状況調査	六年	国語 A（「知識」に関する問題）	県平均並
		国語 B（「活用」に関する問題）	県平均並
		算数 A（「知識」に関する問題）	県平均並
		算数 B（「活用」に関する問題）	県平均並
		理科	県平均をやや下回る
県基礎学力調査	四年	社会	県平均並
		国語	県平均を下回る
		算数	県平均並

2. 学力に関する本校の課題

【伸びた力】

- ・根拠や理由をもとにしてまとめる力
- ・根拠を明らかにして、筋道立てて説明する力
- ・数直線をもとに、立式する力



【伸ばしていきたい力】

- ・主語・述語・敬語・ローマ字などの言語に関する知識理解
- ・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べて考えをまとめる力
- ・目的や意図に応じて、内容の中心を明確にして書く力
- ・単位量あたりの大きさを求める式の意味理解

○今年度は、「根拠を明らかにして、筋道立てて説明する力」が伸びました。確実に身につけられるように今後も取り組んでいきます。

○子どもたちは「話の内容を理解し、目的に応じてまとめること」「自分で課題を見つけ解決方法を自分で考えること」に苦手意識がありますが、これらは今後ますます求められる力となります。

【質問紙調査から】

◎県平均より上回っている項目

- ・「いじめはどんな理由があってもいけない」
- ・「地域の人との関わり、地域行事・ボランティア活動への参加」
- ・「家庭学習・自主学習の取り組み」

▲県平均より下回っている項目

- ・「家庭での学習時間（平日・休日）」
- ・「自分の考えが伝わるように工夫して発表する」（昨年度から重点的に指導）
- ・理科の学習で「もっと知りたい」「不思議だ」「面白い」と思う

○家庭学習には、しっかり取り組んでいるが、学習時間は少ない傾向にあります。

○地域に恵まれた松南小学校。地域との関わりが多く、子どもたちがいろいろな行事に積極的に参加していることが分かります。

○「自分の考えが伝わるように工夫して発表する」については、約 20% の伸びが見られたが、県平均よりは低いため、児童の実感が得られるように指導していきます。

○日頃から、落ち着き、集中して学習に取り組んでいます。が、「もっと～できるかな」など主体性の面で課題が見られます。

3. 今後の取り組みの重点

伸ばしていきたい力を育てるために、次のように改善に取り組みます。

- ①確かな学力定着を目指す授業づくり・・・つけたい力を明確にした授業作りの工夫
- ②書く力や活用する力の育成・・・書く、説明するなどの活動を取り入れた授業作り
- ③基礎基本の確実な定着・・・朝学習や補充学習の充実・積み上げ
- ④家庭学習の習慣化と充実・・・家庭との連携、主体的な学び（自学）の指導